大河津分水 通水100周年
1922 - 2022

国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料
令和2年10月21日
本資料の発表をもって解禁

『第８５回大河津分水殉職者慰霊式』を開催します

～ 新型コロナウイルス感染状況を踏まえ規模縮小開催 ～

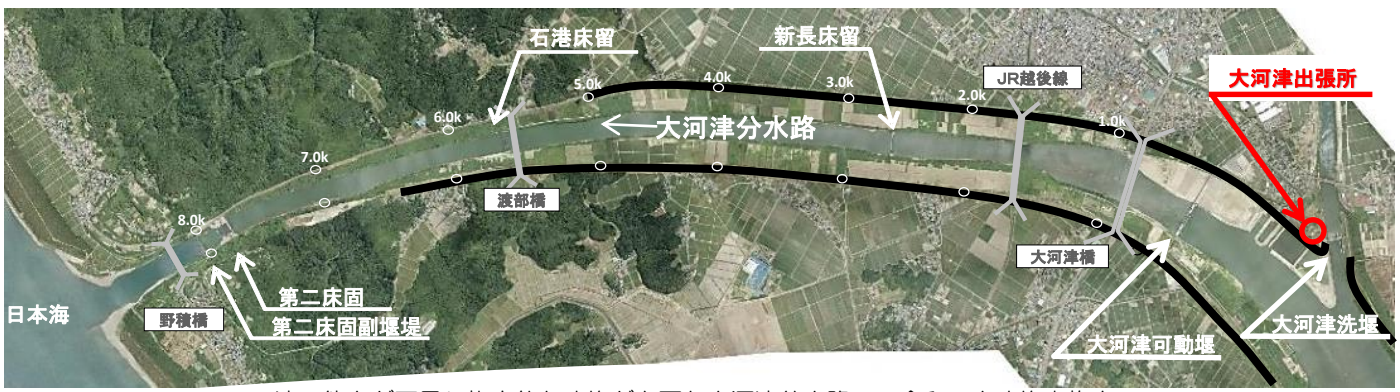
大河津分水路工事の礎となられた御霊に対する敬弔の意を捧げるため『第85回大河津分水殉職者慰霊式』を開催します。今年度については新型コロナウィルスの感染拡大状況を踏まえ規模を縮小して信濃川河川事務所職員のみで執り行うこととします。

なお、どなたでもご自由に献花していただける時間も設けさせていただきます。

月　　日：令和２年10月23日（金）
会　　場：新潟県燕市大川津地先
　　信濃川河川事務所 大河津出張所構内（別紙参照）
主　　催：国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所 大河津出張所

献花の時間帯：
①10:00～10:15　信濃川河川事務所職員による黙祷・献花
②10:15～12:00　希望者による黙祷・献花
　　どなたでも献花していただけます。
　　なお、献花用花は各自ご持参願います。

- 例年4月に開催していましたが、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ延期しておりました。
- 今年度は、大河津分水殉職者慰霊碑が建立された10月23日に開催することとしました。



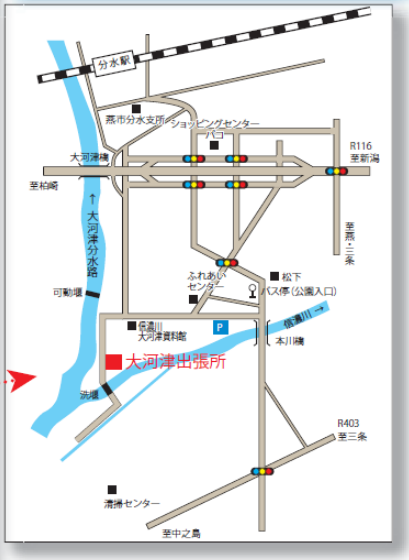
流下能力が不足し抜本的な改修が必要な大河津分水路　～令和の大改修実施中～

（※今年は大河津分水が通水して98年目。令和4年には通水100周年を迎えます。）

同時発表記者クラブ	問い合わせ先
新潟県政記者クラブ、新県政記者クラブ、長岡市記者会、長岡地域記者会、三条市記者室、十日町記者クラブ、小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、FMゆきぐに、エフエム魚沼、建設業界向け専門紙	国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所 広報担当　専門職　　平塚　洋一郎 電話　0258－32－3020（内線216） FAX　0258－33－8168

別　紙

案内図



大河津出張所へのアクセス

●電　車

JR越後線「分水駅」から…… 車で約　5分

新幹線「燕三条駅」から …… 車で約 20分

●バ　ス

越後交通「公園入口」バス停下車 … 徒歩　10分

●自動車

国道116号「五千石交差点」から… 車で約　5分

北陸自動車道「中之島見附IC」から… 車で約 20分

北陸自動車道「栄スマートIC」から… 車で約 15分

北陸自動車道「三条燕IC」から …… 車で約 25分

（参考）

『大河津分水殉職者慰霊式』について

慰霊式は分水路工事15ヶ年間（明治42年～大正12年）の殉職者のため、渡辺丈二・田沢実入・石原三保吉等（有志・在官者等）が発起人になって寄付金を募り、大正12年(1923年)10月に西蒲原郡国上村字石湊地先（現燕市渡部字石湊地先（旧分水町））の分水路河畔（夕ぐれの岡）に慰霊碑を建て招魂祭を執行し、ご遺族を弔慰したのが始まりです。

（当時は殉職者84名の方のお名前を石碑「大河津分水工事殉職之碑」に刻印）

翌大正13年(1924年)10月には、第1回目の慰霊祭を挙行し、以来2、3年毎に秋に実施していましたが、昭和11年(1936年)5月に旧分水第二公園へ遷座し、その後は毎年桜の咲く時期に実施しています。

（戦時中及び終戦直後一時中断）

現在では、その後の信濃川補修工事及び大河津分水完工後の維持管理工事等を行う上で殉職された16名（昭和40年度が最終）の方を含め100名の方のお名前が石碑に刻印されています。

献花会場（昨年度の実施状況）

大河津分水工事殉職之碑

石碑・記念碑の位置図

大河津出張所の周辺には、慰霊碑の他にも大河津分水工事に関わる石碑・記念碑があります。

一．信濃川治水紀功之碑
二．有泉栄一君碑
三．信濃川補修工事従業員一同碑
四．信濃川補修工事竣功記念碑
五．大河津分水工事殉職之碑
六．洗堰改修記念碑
七．登録有形文化財洗堰碑